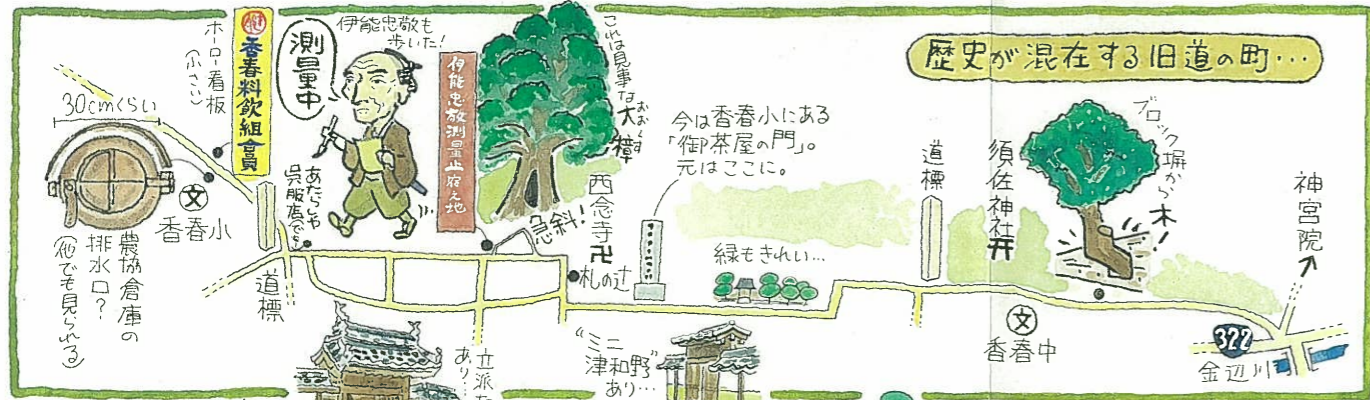


香春町



香春といえば香春岳
昭和10年(1935年)から石灰石を掘った。...こうなりました。

「けやし坂しなが橋」
「ねじまんぼ」という工法。この辺ではめずらしい!!

「六十尺鉄橋」
(ほんとは日田彦山線第2金辺川橋梁)

万葉歌碑めぐり かつての大宰府官道沿いに6つ、須佐神社に1つの歌碑。

万葉集 8世紀半ば、大伴家持が編纂した日本最古の歌集。



採銅所という名前
仏像、仏具、貨幣等を銅で造っていた奈良時代、銅の採出は大変重要でした。

清正殿(せいせい殿)
天慶2年(939年)大分守佐神宮の神鏡を鑄造した所。

古宮八幡神社
香春三岳の神様。杉の葉の御神輿が有名。

島村志津摩の碑
幕末、長州藩の進軍を止め、香春を救った志津摩を追慕、建立された碑。

データ
登山道充実の香春。でも「3.5〜」歩きたい人は旧道が楽しいかも。国道、県道は交通量多く、ご注意。

採銅所 5.3km
香春 1.6km
一本松

万葉集 8世紀半ば、大伴家持が編纂した日本最古の歌集。

